



Be a gift to the world

Rotary International
District 2500

Governor's Monthly Letter 2015-16



Rotary

ガバナー
月信

Vol. 10 2016.4.1

CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
RI3590地区大会訪問報告	3
2016-17年度地区対チーム研修セミナー報告	5
ロータリーの友委員会より	7
コーディネーターニュース2016年4月号	8
ハイライトよねやま 192	9
新入会員紹介・物故会員	11
お知らせ・ロータリー財団寄付者・文庫通信342号	12
例会出席率&会員数推移(2016年2月末報告)	
国際ロータリー日本語フェイスブックページ〈アクセス方法〉・裏表紙	

ガバナーメッセージ



4月は母子の健康月間です

2015-16年度
国際ロータリー第2500地区 ガバナー

東 堂 明

ロータリーには、7月を除いた11の特別月間があり6つの重点分野を中心に決められております。4月はその6つの重点分野の最後になります「母子の健康」月間です。子供の健康は地球規模でみればいくらか進展が見られ1990年以降、5歳未満の幼児の死亡が減少しつつあります。しかし、毎年推定880万人の幼児が死亡しており、それは1時間に1,000人以上という幼児死亡率となります。一方今なお、世界のどこかで妊娠や出産のために女性が100秒間に1人の割合で命を落としております。母親と子供の健康は密接に関連している。母親の死亡率をさげることは、子供の健康を改善する上で非常に重要であり、かつ最優先で取り組まれるべきであります。妊娠と出産のために命を落とす女性のうち、99%以上が発展途上国で亡くなっています。毎年死亡する5歳未満の幼児880万人のうち、1か月から5歳の子どもの主因は、肺炎、下痢、マラリア、麻疹、及びHIVですが、こうした死亡例は良好な栄養補給や予防注射によって予防が可能で、子供が病気になった際、安価で簡単な治療、例えば抗マラリア剤、抗生物質、経口補液療法によって、より多くの死亡を予防することができると言われております。

ロータリーは、母の保健衛生状況を改善し、5歳未満の幼児の死亡率を減らすための活動と研修を支援します。

I この重点分野の趣旨及び目標

ロータリー財団は、ロータリアンが、次のことによって、母子の保健を改善できるようにします。

1. 5歳未満の幼児の死亡率と罹患率の軽減。
2. 妊婦の死亡率と罹患率の軽減。
3. 必要不可欠な医療サービス、研修を受けた地域の医療/保健指導者と医療機関を母子が利用しやすくすること。
4. 母子の保健に関連した専門職務を目指す人の研究を支援すること。

II 重点分野の対象となる主な活動

ロータリー財団は、次のことを対象とする活動を、重点分野「母子の保健」の範囲内にある活動としてみて積極的に財団活用をすすめております。

1. 妊婦の出産前のケアと出産・分娩サービス。
2. 妊婦ケアに関する教育活動を併せて行う場合、医療体制が不十分な診療所や病院の産科への医療機器の提供。
3. 母子の保健専門家やリーダーへの研修。
4. 母子の保健に関する既存の地域社会の活動や地元の女性団体を活用し、その能力を向上させる活動。
5. 避妊手段、家族計画、疾病予防と減少についての教育と機会の提供（エイズとHPVウィルスを含む）。
6. 活動に関する教育的要素に焦点を当てた職業研修チーム（VTT）。
7. 母子の保健に関する大学院課程奨学金。
8. 5歳未満の幼児に必要な予防接種。

ロータリーの重点分野としては最後の「母子の健康」です。この重点分野の活動対象となる活動を成功させるヒントとして

- ① 医療研修プログラムを地元の人びとが引き継いでいけるよう、リソースを提供する。
- ② 妊婦や新生児の医療に関する専門知識があるロータリアン（助産師、婦人科医、産科医、など）に相談する。
- ③ 母子の健康に関する線も運団体と協力する。

このほかにも参考事例や申請の方法など資料がありますので、ぜひガバナー事務所に相談してみてください。

姉妹地区・地区大会に参加して

第2500地区 地区副幹事 大 貫 亮 介
(旭川北RC)



RI3590 地区大会訪問記

昨年4月に続き2回目となるRI3590地区の地区大会に参加させていただきました。例年は桜がきれいな時期に行われる地区大会。今年は大韓民国の国会議員選挙に重なり1か月早い開催となったようです。例年同様地区大会はオープニングから活気のある賑やかな開会式でした。以下に時系列で訪問報告をさせていただきます。

釜山空港

RI2500地区訪問団は、16:00全員無事到着しRI3590地区の出迎えを受け、空港で歓迎セレモニーが行われました。お迎えいただいた中にはキム・イルパストガバナー夫妻にもお越しいただきました。その後、今回の地区大会開催地チヌ市へ専用バスにて向かい、市内を着後夕食会が催されました。キム・カブチョンガバナー筆頭に姉妹地区委員会関係者と再会を喜び、杯を酌み交わしました。

RI会長代理歓迎晩餐会

二日目の夜には、シン・ドウヒ RI会長代理の歓迎晩餐会が催され、私たちRC2500地区訪問団も参加しました。19:00開会 RI会長代理ご夫妻の入場のあと来賓紹介時にはキム・カブチョン会長よりRI2500地区訪問団全員の名前が呼ばれ一人ひとり、皆様にご挨拶させていただきました。

・日時：2016年3月25日（金）

19:00～21:00

・場所：チヌ MBCコンベンション

18:40 祝賀公演………国樂
RI会長代理・総裁ご夫妻入場

19:00 開会司会者
RI会長代理ご夫妻 紹介…キム総裁
来賓紹介.....キム総裁
歓迎挨拶.....キム総裁
花束贈呈
RI会長代理挨拶.....RI会長代理
乾杯.....RI会長代理エイド
20:00 閉会.....司会者
21:00 晩餐

・国際姉妹地区招請歓迎会

RI会長代理歓迎晩餐会終了後別室にて、国際姉妹地区歓迎会が催されました。歓迎会に先立ち写真撮影と、青少年交換事業の4年間継続を約定書で確認し、各々ガバナー筆頭にノミニーまでサインがなされました。これにより、今年7月から2020年6月までの4年間で偶数年度が韓国より、奇数年度が日本より各5名（以下）の青少年とロータリアン1名の計6名（以下）が毎年交換事業として親睦を通して、日韓両国の文化、習慣などを学ぶ機会が約束されました。

・日時：2016年3月25日（金）

21:30～22:30

・場所：チヌ MBCコンベンション

21:00 写真撮影
青少年交換約定書調印

21:30 開会
RI3590地区参加者紹介.....キム総裁
RI2500地区参加者紹介.....東堂ガバナー
歓迎挨拶.....キム総裁
姉妹地区総裁挨拶.....東堂ガバナー
記念品交換.....両地区総裁
乾杯.....キム・イル前総裁
祝宴
閉会

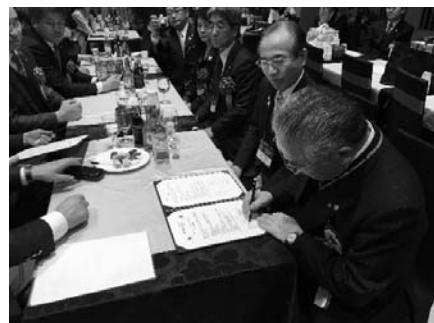
RI3590 地区大会 訪問報告

青少年交換事業調印

2016.3.27

青少年交換事業調印式

約定書交換



約定書に東堂ガバナーサイン

RI3590 地区大会

訪問 3 日目本会議

訪韓三日目、地区大会本会議はチソウ市内大型室内体育館で執り行われました。オープニングからステージ上ではダンスや音楽等、多彩な催しが行われ、場内はスタートから活気づいていました。

開会されると RI3590 地区の分区ごとに各クラブの幹事がクラブ旗を掲げ、その後ろを会長夫妻が連れ添って入場し、壇上にて紹介されます。クラブ名が呼ばれるたびに、該当クラブの会員が歓声をあけます。広く装飾された会場は、段々と人数も増えボルテージが上がっていく様子。最後のクラブが呼ばれた後に、キム・カブチョンガバナーが、東堂ガバナーと手を取り合っての入場となりました。ご婦人同士もガバナーの後手、手を取り合って続きます。ガバナー夫妻入場のあと、RI 会長代理夫妻の入場となりました。

今年の RI2500 地区のガバナーの席は壇上に設けられました。非常に気づかいを感じることができました。次いで各参加国の

よみました。次いで日本・加賀の国歌斉唱の後、物故会員に黙祷、4つのテスト斉唱、ロータリーソング斉唱と続きます。RI会長代理の紹介のあと、来賓、総裁団、海外ロータリアンの紹介があり、その場で起立の上、私たちRI2500地区訪問団も一人一人全員ご挨拶させていただきました。

RI2500 地区代表として、東堂明ガバナーがステージ中央で大会参加者全員の前で挨拶いたしました。冒頭の挨拶は韓国語で行い、会場からは「オー」という歓声の中、拍手を受けました。午前の部後半では、RI2500 地区姉妹地区委員会委員の邵龍珍氏が長年の功績が評価され、感謝の意を RI3590 地区より受けました。



功勋者表彰

午前の部終了後 RI2500 地区訪問団は会場を後に、昼食会場へ向かった。姉妹地区委員会の皆様と昼食を共にし、親睦を深めた。

昼食終了後約二時間、専用バスにて釜山の宿泊地へ向かい、夕方到着。釜山にてRI2500地区訪問団で夕食をとりました。翌日のフライトが早朝であるため早めに就寝し、今回のミッションを終えました。

二日目の午前、午後に姉妹地区委員会の皆様の心遣いで順天湾観光にお誘いいただきました。世界五大沿岸湿地である順天湾は2003年に湿地保護地域に指定され、2006年にラムサール条約に登録。2008年に国家指定文化財名勝第41号に指定、2013年には大韓民国生態観光地域に選定されています。この年には、国際庭園博覧会が開催され、この地域の観光財産として韓国国内外から沢山の観光客が訪れているそうです。

大会スケジュール

- ・日時：2016年3月26日（土）
9:00～17:30
 - ・場所：チンジュ室内体育館

9:00～ 9:30	登録
9:30～10:10	クラブ旗入場……………総裁地域代表 会長・幹事
10:10～10:10	世界のプレゼントになろう 活動計画……………司会者
	総裁ご夫妻
	姉妹地区ガバナー夫妻入場
	RI 会長代理ご夫妻入場
10:20～10:50	開会宣言・点鐘……………キム総裁 国旗敬礼 参加国国歌齊唱 物故会員黙祷 RC 約領朗誦……………イ会長 4 つのテスト齊唱……………キム会長 ローテーション齊唱
10:50～11:50	RI 会長代理ご夫妻紹介……………キム総裁 来賓・総裁団・海外来賓紹介・キム総裁 歓迎挨拶……………チョン大会委員 大会挨拶……………キム総裁 RI 会長代理挨拶……………シン会長代理 RI 会長代理・総裁夫妻花束贈呈 姉妹地区ガバナー祝辞……………東堂ガバナ 来賓祝辞 姉妹地区功労者表彰
11:50～12:00	地区現況報告 地区大会登録報告……………代表幹事 地区大会決議案採択……………ケア委員長

午前の部終了

あとがき

今回の訪問で RI2500 地区と RI3590 地区は姉妹地区として 28 年という長い間、ロータリアンの友情を育んできました。まもなく 30 周年を迎えるにあたり、キム・イルバストガバナーをはじめとする功労者の皆様に経緯を表し、以降も長くこの友情が続くものと願っております。昨今の日韓は政治的には晴天とは言えないかもしれません、私たちロータリアンの友情がすべての世界平和を願い、実現することを強く望みます。

4 日間の短い日程ではありましたが、この度 RI2500 地区の訪問団として参加させていただきましたことを、地区の皆様に感謝申し上げ報告とさせていただきます。

ありがとうございました。



東堂ガバナー挨拶



全場ステージ



訪韓訪問回

RI第2500地区 2016-2017年度地区チーム研修セミナー報告

第2500地区 地区幹事

高 橋 朝 光

(旭川北RC)

2016年3月5日(土)

13:00 登録受付開始

研修セミナー

14:00	地区チーム研修セミナー開始 (1日目) 点 鐘 ロータリーソング「奉仕の理想」 歓迎の言葉 出席者紹介 ガバナー挨拶 ガバナーエレクト挨拶	司会 S A A ガバナー 東 堂	福 地 博 行 明
14:40	研修リーダー講話 《休 憩》	ホストクラブ会長 ガバナー ガバナーエレクト 地区研修リーダー	藤 澤 利 光 鴨 下 泰 久 東 堂 明 駒 形 曙 美 小 野 哲
15:30	次年度RI会長テーマの説明 次年度地区目標 地区活動基本方針説明 次年度地区組織図(案)について 年間スケジュールについて 次年度地区予算案説明	ガバナーエレクト ガバナーエレクト 次期地区幹事 次期地区幹事 次期財務委員長	駒 形 曙 美 駒 形 曙 美 鴨 下 泰 久 鴨 下 泰 久 太 布 康 洋
16:20	ガバナー補佐活動方針説明 閉 会 諸事連絡	司会 S A A	次期各分区ガバナー補佐 福 地 博 行
17:10	点 鐘	ガバナー	東 堂 明
17:20	記念撮影		

《会 場 移 動》

懇親会

18:00	懇親会開始 開会挨拶 乾 杯 《歓 談》 締めの挨拶	バストガバナー バストガバナー	小 野 哲 櫻 田 正 弘
19:30	閉会挨拶	バストガバナー	奥 周 盛

2016年3月6日(日)

研修セミナー

9:00	地区チームセミナー開始（2日目）	司会 S A A	福地 博行
	点鐘	ガバナー	東堂 明
	ガバナーエレクト挨拶	ガバナーエレクト	駒形 曙美
9:15	研修リーダー講話	次期研修リーダー	小野 哲
9:40	PETS/地区研修・協議会の議事内容進行方法の説明 分科会チーム別ミーティング	次期地区幹事	鴨下 泰久
10:30	閉会挨拶	ガバナー	東堂 明
	点鐘	ガバナー	東堂 明



東堂 明ガバナー挨拶



駒形曙美ガバナーエレクト挨拶



小野 哲パストガバナーによる研修リーダー講話

ロータリーの友委員会より

一般社団法人口ータリーの友事務所 全国合同会議に出席して

RID2500 ロータリーの友 地区代表委員

森 山 昌 彦

(旭川北RC)

2016年3月14日(月)

一般社団法人

ロータリーの友事務所全国合同会議に出席
(東京都港区 ホテル メルパルク東京)

会議主要議案

1. 「友」2015.7月号～2016.3月号までの
読後感想報告。
2. 各地区的活動情報収集報告。
3. 会員増強情報（各地区的取り組み方）
4. 「クラブを訪ねて」の推薦クラブ

以上の4件を主題に第1、第2、第3、各ゾーン別に検討会が持たれた。

皆様御存知の「わがまち・・・そしてロータリー」は、本期2016年6月号をもって終了いたします。同時に「バナー自慢」も打ち切りとなります。

「議案に関して」

1. について

「友」は一般会員より約1週間位前に地区代表委員の所へ送られてきます。翌月15日までに読後感想文を「友」へ送付することが求められています。その内容により編集委員会が色々参考に検討し、誌面づくりの参考にしているとのことです。

2. について

「地区代表委員」はガバナーの名代として友委員会に属しておりますので、ガバナー及びガバナー事務所を通じて地区の活動情報を収集し報告しています。

3. について

2.と同様に、増強情報の詳細な内容が報告されます。

4. について

全く新しい企画で新年度からスタートします。

2016～2017年度7月号から新しく「クラブを訪ねて」が始動します

「会員増強に成功している」「ロータリー活動が盛ん」「例会を盛り上げる工夫をこらしている」など簡単な推薦項目とともに自薦、他薦を問わず我がクラブこそ、あるいはあのクラブを広く全国に知らしめたいというクラブが有りましたら「一般社団法人口ータリーの友事務所」までご連絡ください。

尚、同企画はクラブからの御投稿（文章作成）ではなく、あくまで候補であり、取材対象は「友」委員会で検討され決定されます。「結果○○クラブに決定」となりますと「友」委員会編集部より、しかるべきスタッフが取材に派遣されます。

クラブ担当の会員の方には多少の御苦労をかけることになろうかとおもいますが、なるべく負担のかからない方法で取材したいとのことですので、「我がクラブこそは」と思われるクラブはドシドシ応募していただくことをお勧めします。只今のところ一誌に何クラブ掲載されるか？は不明です。

詳細は追々「友」誌上「ロータリージャパン」ウェブサイトを通じて知らされることになっています。

コーディネーターニュース 2016年4月号

第3ゾーン
ロータリーコーディネーター補佐

横山 守雄

RIシニアリーダーや各地区のガバナーが毎年度、本年度は「会員純増」目標として、各クラブ1名とか2名、或は3%とか5%といった数値目標を掲げて参りました。しかしながら、達成が簡単と思われるようなこの様な数値目標が、過去10年スパンの日本の会員数動向を見ますと、実際には達成が難しく、長期的にはマイナストレンドが続いている。

ロータリーのトップリーダーとしては、その立場上、会員増強の毎年度の数値目標を掲げないわけにはいかないことは理解できますが、その純増に必要な数名をなぜ達成出来なかつたのか、その分析と今後達成可能な方法論を示せなかつたことが、結果的に継続的な純減を招いたとも言えます。

会員増強がトップリーダーの掛け声だけで達成できたのは過去の産物かもしれません。日本では少子高齢化社会が早いスピードで進行してゆきます。働き手の65歳以下の職業人は10数年後には3人に1人となります。その様な変化が激しい現代社会では、特に若年層の生活感が多様化しています。ジョン・ジャームRI次年度会長は、会員51名以上のクラブにおいては40歳以下の会員を4名以上、50名以下のクラブでは2名以上入会出来るようにしてくださいと提唱されていますが、果たしてクラブ運営費が高い日本の都市型クラブへ入会可能な若年層の会員候補者が何名あるかです。各クラブの現状では高いハードルと思われます。

会員基盤を強化するには、各クラブが従来のクラブ運営方法やコストなどの基礎的な条件を見直し、若年層の人々が入会出来るように「クラブの体質」そのものを徐々にでも変えて行かなければクラブ会員の高齢化が進む一方で、会員の若返り、世代交代が停滞します。各クラブの「インフラ整備」なくして会員増強はあり得ない時代になっているのではないでしょうか。しかしながらロータリークラブの運営管理システムは「単年度制」ですから、クラブの「インフラ整備」には少なくとも3-5年間のスパンで継続的に整備して行かなければ、成果が表れません。急がば回れです。

第2660地区においては、この様な考え方をベースに81の各クラブが「クラブ戦略計画委員会」を立上げ、各クラブ独自の中長期の戦略計画の立案と推進を図るべく取組んでおります。本年度中に既に78%のクラブが「クラブ戦略計画委員会」立上げておりますので、数年以内に全クラブによるBottom-upの力で会員基盤が強化される方向へ進むことを期待しております。



ハイライトよねやま 192

2016年3月11日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 下半期の寄付状況 —

2月までの寄付金は前年同期と比べ3.8%増、約4,200万円の増加です。普通寄付金が0.6%増、特別寄付金が5.6%増となりました。前年度との単月寄付額で比較すると多少減額しましたが、累計額では引き続き直近7年間の中で最高額を維持し、下半期も好調に推移しています。多くのロータリアン、学友からのご支援に心より御礼申し上げます。今年度も残り3カ月半ほどとなりました。今後ともご協力賜りますようよろしくお願ひいたします。

さまざまな寄付のカタチ — 20年前の恩返しから —

2月、大学の指導教官（匿名希望）から70万円もの寄付をいただきました。この先生は、アメリカから毎年米山奨学会へ寄付しつづけている米山学友、張廣安さん（1998-2000／交野RC）の昔の指導教官です。※張廣安さんについては、『ロータリーの友』1月号“よねやまだより”（横組みp30-31）をご覧ください。

「張さんが中国薬科大学からの交換留学生として、私の研究室に配属されたのが縁の始まりでした。彼が博士課程へ進学する際、たしか制度上の理由で、1年間、入学を待ってもらうことになりました。張さんは経済的に極めて厳しい状況で、その生活ぶりに私も心配し、時折援助することもありました。その後、米山奨学生に受け入れていただき、彼の経済的ピンチが救われ安堵すると同時に、貴奨学会の重要性を認識し、感激したことを今もはっきりと覚えています。あれから20年、今回思いがけず、私の退任祝いにと、張さんから多額のお金をいただきました。何かに役立てたいと思っていたところ、彼が貴奨学会に毎年寄付していることを知りました。彼の想いを大切にし、さらなる奨学生の広がりを祈念しながら、張さんの名義で寄付をさせていただきます」

ご存じですか？ホームカミング制度

「ホームカミング制度」は、各地区が米山学友を招へいし、地区大会などでその活躍ぶりを広くロータリアンへ紹介していただく制度です。開始から8年、最近では地区大会のほか、インターナショナルミーティング、会長エレクト研修セミナー、クラブ米山委員長セミナー、米山奨学生終了式・



オリエンテーションなどに登壇してもらい、ロータリアンにも奨学生にも米山奨学生事業の意義を改めて認識していただく機会となっています。

2015-16年度は3月現在までに12地区からのべ15人がこの制度で招かれ、ロータリーとの絆を深め旧交を温めました。

また、4人のよねやま親善大使も、地区やクラブからの要請に応じて全国各地へお伺いしています。当会事務局まで気軽にご相談ください。



気仙沼大島へ継続的支援 — 第 2590 地区米山学友会 —

東日本大震災から 5 年——。ロータリークラブや地区では、今もさまざまな形で被災地への支援活動を行っていますが、第 2590 地区米山学友会（会長：ジャンマニーガム、アモンサクさん）も、震災の翌年の 2012 年から、宮城県の気仙沼大島への復興支援に協力しています。

きっかけは、気仙沼大島で瓦礫撤去などのボランティア活動を行った同地区の米山学友、キョウ雷さんや呂学龍さんが、学友会としても支援しようと呼びかけたことに始まります。最初の活動として、同地区の後援を得て、2012 年 5 月に横浜市内でチャリティー・コンサートを開催し、集まった寄付金を気仙沼大島の災害対策本部長に贈呈しました。翌 2013 年 3 月には、中国人画家・常嘉煌さんが創作した油絵を贈呈に、同 11 月には現地の社会福祉協議会や教育委員会の要請に応えてミニコンサートを開催するために、学友らが現地を訪問しました。2014 年 9 月には、気仙沼市内の小学校で国際交流授業を実施。そして、昨年 4 月には気仙沼大島つばきマラソンに参加するとともに、前夜祭としてミニコンサートを開催して、企画を盛り上げました。これまで 2 回、現地を訪れて活動に参加した前会長のエソダ・バスネットさんは「気仙沼の皆さんのが笑顔に、こちらが勇気や元気をもらうことが多かったです。私の母国ネパールも昨年、大地震に見舞われ、大きな被害を受けました。日本・ネパールの両被災地の皆さんと手を携え、学友と協力しながら、復興支援に尽力したいと思います」と語りました。



ベトナムの学友が視覚障害者と交流

ベトナムの学友グループが 3 月 6 日、ホーチミン市内の視覚障害者福祉施設を訪問し、寄付金や日用品を贈呈しました。

今回参加したのは、米山学友が 16 人、友人や家族が 8 人、日本から第 2790 地区 松戸中央 RC 会員が 5 人です。背中に「超我の奉仕」と刺繡されたおそろいのポロシャツを着用し、学友グループから同施設へ寄付金 5,260,000 ベトナムドン（約 27,000 円）のほか、ミルク、油、即席麺が、松戸中央 RC からは歯ブラシ 300 本が寄贈されました。そのお礼にと、着物ドレスに身を包んだ施設の子供が可憐な歌声で「さくらさくら」を歌い、踊りや演奏を披露してくれました。ベトナムにはまだ学友会はありませんが、2014 年からグループを結成し、ホーチミンを中心に継続して奉仕活動をしています。今後もベトナム人若者への奨学金支給など、さらなる活動を検討中です。



Go Go Seoul! ~【ソウル国際大会情報】~

- ◆ 米山分科会の時間が決定しました！ **5/30（月）15:30～17:00** です。ぜひご参加ください。
- ◆ 速報！！学友たちの企画による「**米山学友合同懇親会 in Seoul**」が **5/28（土）18:30～**
開催されることになりました。会場は、ホテルノボテルソウル江南です。詳細は後日、HP にアップします。

新入会員の紹介

2015.7.1以降入会分

<p>■第1分区 天塩ロータリークラブ 沖 村 敬 子 ●くすり・化粧品販売 ●昭和25年11月11日生 ●2月1日入会</p>	<p>■第3分区 旭川ロータリークラブ 鹿 島 智 和 ●商業銀行 ●昭和42年9月22日生 ●12月18日入会</p>	<p>■第3分区 旭川ロータリークラブ 西 田 喜 彦 ●証券 ●昭和49年11月1日生 ●2月12日入会</p>	<p>■第4分区 雄武ロータリークラブ 吉 田 隆 好 ●農業協同組合 ●昭和29年8月21生 ●2月1日入会</p>
<p>■第5分区 美幌ロータリークラブ 佐 藤 修 ●飲食業 ●昭和31年2月15日生 ●3月3日入会</p>	<p>■第5分区 北見西ロータリークラブ 武 澤 靖 史 ●自動車販売 ●昭和43年12月30日生 ●3月3日入会</p>	<p>■第6分区 帶広北ロータリークラブ 曾 我 浩 昌 ●事務機販売 ●昭和48年2月12日生 ●3月4日入会</p>	<p>■第6分区 帶広東ロータリークラブ 大 池 梨 華 ●飲食店 ●昭和63年5月31日生 ●2月23日入会</p>
<p>■第7分区 釧路ロータリークラブ 佐 藤 貴 之 ●レストラン ●昭和52年4月5日生 ●3月3日入会</p>	<p>■第7分区 釧路東ロータリークラブ 福 島 弘 靖 ●総合不動産 ●昭和42年1月30日生 ●3月1日入会</p>	<p>■第7分区 釧路東ロータリークラブ 門 垣 智 夫 ●総合金融業 ●昭和47年5月17日生 ●3月15日入会</p>	

物故会員



■第3分区 富良野ロータリークラブ



日 下 博 克
(青果販売)

1961年 5月入会

1966年 幹事

1973年 副会長

1974年 会長

1978年 地区副幹事

1981年 P H F

2007年 M P H F

2016年2月11日逝去(82歳)

■第5分区 北見ロータリークラブ



2002年 7月入会
2005年 新世代委員長
2008年 ロータークト委員長
P H F
2012年 新世代奉仕委員長
2014年 社会奉仕委員長
2015年 副会長

藤 林 光 男
(飲食業)

2016年3月2日逝去(70歳)

■第5分区 北見東ロータリークラブ



庄 司 千 栄 志
(仕出し)

1990年 1月入会
1997年 親睦委員長
1999年 国際奉仕委員長
2000年 副会長
2003年 会長エレクト
2004年 会長

M P H F 1回

2016年3月7日逝去(84歳)

お知らせ

- 2016年4月のロータリーレートは
1ドル=116円

ロータリー財団寄付者

寄付の種類	名 前	クラブ名	寄付の月日
M P H F (1回目)	岸井 康祐	旭川ロータリークラブ	1月27日
M P H F (5回目)	石田 裕則	旭川ロータリークラブ	1月27日
M P H F (6回目)	長木 克文	旭川ロータリークラブ	1月27日

文庫通信 (342号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えています。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので。ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

職業奉仕を学ぶ

◎ 「会社は誰のものか」	深川純一 2015 16p (職業奉仕を学ぶ)
◎ 「企業の社会的責任 (CSR) について」	安平和彦 2015 10p (職業奉仕を学ぶ)
◎ 「職業奉仕月間に思うロータリーのこころ」	中谷研一 2016 3p (D.2550月信)
◎ 「職業奉仕月間について思う事」	梅津敏光 2016 1p (D.2800月信)
◎ 「職業奉仕活動の実例」	保延輝文 2016 2p (D.2820月信)
◎ 「職業奉仕月間に因んで 新入会に向けて」	福田武男 2015 4p (D.2510月信)
◎ 「職業奉仕について」	岩田勝美 2016 1p (D.2630月信)
◎ 「『四つのテスト』は職業奉仕の哲学」	坂本俊雄 2015 3p (ロータリーへの私の想い)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.Jp>
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

例会出席率&会員数推移

2016年2月末報告

分 区	ク ラ ブ 名	例 会 数	出 席 率 (%)	会 員 数				分 区	ク ラ ブ 名	例 会 数	出 席 率 (%)	会 員 数			
				15年 7/1	当月	増減	女性 会員					15年 7/1	当月	増減	女性 会員
1	礼 文	4	78.0	13	14	1	0	5	網 走	4	82.7	48	49	1	5
	利 尻	3	90.0	18	18	0	0		網 走 西	3	82.6	44	48	4	0
	利 尻 島	3	70.8	16	16	0	1		美 幌	3	86.4	53	53	0	0
	天 塩	3	80.0	9	10	1	2		北 見	4	81.0	54	57	3	4
	豊 富	5	94.3	21	21	0	0		北 見 東	4	98.2	50	56	6	1
	稚 内	3	78.0	42	42	0	1		北 見 西	3	92.1	59	58	-1	0
	稚 内 南	5	91.7	38	38	0	4		清 里	3	81.3	33	32	-1	0
2	計		83.3	157	159	2	8		留 迂 薩	4	83.3	31	30	-1	2
	美 深	4	89.8	26	27	1	0		斜 里	4	80.0	36	40	4	3
	枝 幸	4	76.2	21	21	0	0		計		85.3	408	423	15	15
	名 寄	4	86.5	54	55	1	0	6	足 寄	3	65.6	31	33	2	2
	中 頓 別	4	82.5	14	16	2	0		広 尾	5	77.8	16	18	2	0
	土 別	4	82.3	48	48	0	1		上 土 幌	4	69.2	13	13	0	0
	下 川	3	100.0	3	4	1	0		芽 室	4	77.0	32	32	0	0
3	計		86.2	166	171	5	1		帶 広	4	79.5	87	94	7	6
	旭 川	4	72.3	73	78	5	0		帶 広 北	4	71.2	65	69	4	1
	旭 川 東	3	75.5	38	37	-1	0		帶 広 西	3	93.5	70	73	3	3
	旭 川 北	4	81.8	39	41	2	4		帶 広 東	4	79.5	40	39	-1	2
	旭 川 南	4	93.9	30	33	3	0		帶 広 南	4	85.5	70	74	4	9
	旭 川 西	4	75.6	51	48	-3	5		音 更	4	80.1	35	36	1	2
	旭川東北	3	79.5	14	15	1	2		清 水	3	86.3	22	23	1	3
4	旭川モーニング	3	80.8	27	26	-1	5		計		78.6	481	504	23	28
	旭 川 空 港	4	83.4	15	13	-2	3	7	釧 路	3	82.1	93	97	4	0
	美 瑛	4	77.3	22	22	0	0		釧 路 東	4	61.0	29	34	5	1
	富 良 野	3	93.1	45	49	4	1		釧 路 北	4	66.0	69	74	5	4
	上 川	4	83.3	12	12	0	1		釧 路 南	4	91.0	24	24	0	6
	2500REクラブ	5	79.0	19	20	1	0		釧 路 西	4	78.0	27	28	1	1
	計		81.3	385	394	9	21		釧 路 ベイ	4	76.4	23	25	2	0
8	遠 軽	3	82.9	36	37	1	1		音 別	5	73.0	15	15	0	0
	紋 別	4	65.2	33	34	1	0		白 糜	4	90.0	10	10	0	0
	紋 別 港	4	95.2	38	36	-2	0		計		77.2	290	307	17	12
	中 湧 別	4	87.5	11	11	0	1		厚 岸	5	75.0	16	16	0	0
	興 部	5	83.3	15	18	3	1		別 海	4	64.7	19	17	-2	1
	雄 武	4	65.4	12	13	1	0		浜 中	4	85.4	12	12	0	0
	滝 上	4	77.9	17	17	0	2		中 標 津	3	73.0	19	21	2	1
9	計		79.6	162	166	4	5		根 室	4	74.4	38	37	-1	1
	第2500地区 全体67クラブ		15年7/1 会員数	2,221	2月29日 会員数	2,298	増 減	10	根 室 西	4	91.5	52	53	1	0
						77			弟 子 屈	4	62.0	16	18	2	0
									計		75.1	172	174	2	3
									総 計		80.7	2,221	2,298	77	93
	女性 会員数					93									

第2500地区 全体67クラブ	15年7/1 会員数	2月29日 会員数	増 減	平均出席率 (%)
	2,221	2,298	77	
女性 会員数		93		80.7

国際ロータリー日本語フェイスブックページ〈アクセス方法〉

1. はじめましょう



2. セキュリティチェック



3. フェイスブックページが表示されました！



アカウントをお持ちでない方は
「新しいアカウントの作成」を
ご参照ください。

4. 「いいね！」



ロータリーは皆さんの“お気に入り”
であることを示すボタンです。
「いいね！」をクリックするには、
ご自分のアカウントにログインして
いる必要があります。

■ガバナー事務所

〒070-0033 北海道旭川市3条通11丁目 グリーンコーポ三条1F
TEL 0166-29-5310 FAX 0166-29-5320
E-mail: info@rid2500.jp

2015-16 RID 2500 GOVERNOR

AKIRA TOUDOU

■GOVERNOR'S OFFICE

Green Corp. 3jyo 1F, 11-chome, 3-jyo
Asahikawa, Hokkaido, 070-0033 JAPAN
Phone +81-166-29-5310 FAX +81-166-29-5320
E-mail: info@rid2500.jp

<http://rid2500.jp>



国際ロータリー第2500地区
2015-2016年度 ガバナー
東 堂 明